

# 愛汗大志



令和2年10月27日(火)  
南城市立知念中学校  
校長 垣花 英正



## 男子駅伝優勝！

10月24日(土)に第44回男子・第36回女子島尻地区中学校駅伝競走大会が、糸満市の平和創造の森公園で行われ、男子チームが昭和56年以来、39年ぶりの優勝に輝きました。女子も去年の最下位から躍進をし、12位となりました。

男子チームは、1区からトップにたち、一度もトップを明け渡すことなく完全優勝でした。また、6人中4人が区間1位、残り2人も区間4位という素晴らしい成績でした。

小規模校の優勝ということで、とてもたくさんの関係者から祝福のお言葉をいただきました。

男子チームは、11月14日(土)、中頭地区で行われる県大会に出場します。





## 職業人講話

10月20日（火）、キャリア教育の一環として、2学年が職業人講話を行いました。

講師は、イーストホームタウン沖縄・社長の相澤和人氏、RBC ラジオパーソナリティの儀間江梨氏、ゲームクリエイターのカー・マシュー氏です。

2年生を三つの班に分け、それぞれが順番に3名の講師のお話を聞いて移動する形で行われました。

相澤氏は観光業で、ディズニーランドで働いていたときの経験を生かし、人を楽しませたい、人を癒やしたい気持ちを持ち続けていること、お客さんが感動して泣いてくれたことがとても嬉しかったとお話していました。

儀間氏は、はじめは看護師になりたかったが、自分の将来を見つめ直してアナウンサーを目指すようになった経緯をお話ししてくれました。伝えたいこととして、“短所より長所を伸ばす”“何が大切か見極める力をつける”“始めから自分にはできないとあきらめない”事を強調しました。

マシュー氏は、ゲーム開発の第一歩は、5W1Hが重要であること、今ゲームの世界がとても盛んであることを説明してくれました。また、ゲームクリエイターになって、「このゲームは楽しい」と言われることがやりがいを感じるとお話ししていました。最後は、実際のゲームの映像を見せていただき、生徒達は本当に興味津々でした。

熊田陽菜梨さんが書いた、相澤氏の講話を聞いての感想を掲載します。

『この仕事は、人を癒やしたり、人を応援したりできる仕事なんだなと知りました。そして、ディズニーランドでは、安全・礼儀正しさ・ショー演出・効率を大事にしているからこそ、全国・世界の人たちが遊びに来るし、楽しいテーマパークになっているんだなと思いました。』

これから私達は、自分の好きなこと、やりたいことを見つけ、自分の進路をしっかりと考えなければならないと思いました。そして、自分の好きなこと、できることだけではなく、できないことがあっても、自分なりに努力することが大切だと思いました。』



## 読書月間

10月1日（木）～30日（金）は、読書月間です。

主な取組として、“期間中1人3冊本を読む”“全生徒「読書案内文」を作成する”“全生徒のおすすめする本をお楽しみ袋に入れて紹介する”“先生方おすすめ本を紹介する”です。

おすすめ本を読み、アンケートに答えた生徒には毎週抽選で図書館からプレゼントがもらえるという特色ある取組もあります。

期間中、そして普段からいい本をたくさん読んでほしいものです。

